仏事の常識・非常識

Q：お坊さんは、幽霊や怪談怖くないですか？

A：私自身は、怖いと思った事ありません。

ある方からの先のような質問を頂きました。昨年「怪談」の催しを当寺でしたこともあり、ふと疑問に思われたそうです。

お釈迦様の時代にも、霊魂が気になって仕方なかった人がいたみたいです。それが知りたくて、しつこくお釈迦様に尋ねました。するとお釈迦様は、「自分に毒の矢が突き刺さって苦しんでいるにも関わらず、その毒の成分が何か？矢の材質が何であるかと尋ねているような戯れの議論だと一蹴したそうです。

霊魂があるとすれば、霊魂があると言う思い込みがあり、霊魂がなければ、霊魂がないという思い込みがあるだけなのです。

この人間の思い込みこそが問題です。思い込みは、気分と置き換えることも出来ます。実際そうではないのに、舞い上がったり落ち込んだりしているのが私達なのです。

自分の気分や思い込み、言わば自分から解放される事が、仏教のテーマになります。怖がって楽しんだりする分にはいいですが、程々がいいですよ。

＊＊＊＊＊＊＊＊ハッピープレゼントクイズ＊＊＊＊＊＊＊＊

クイズに答えて景品をゲットしよう！

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント致します。

問：昨年の漢字一字は、何だったでしょう？

① 馬

② 鹿

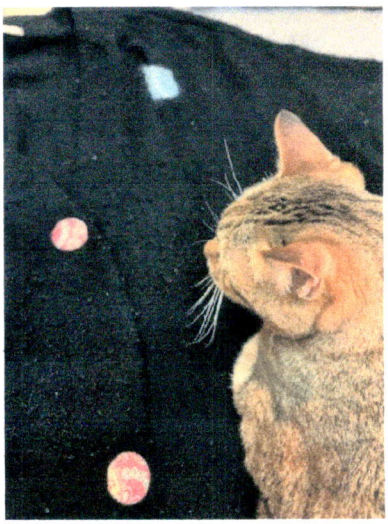
③ 熊

答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキかファックスで徳成寺まで送って下さい。ファックスの受付は、朝8時～夜9時までです。〒760-0017高松市番町2-13-25徳成寺ハッピープレゼントクイズの係までふるってご応募下さい。毎月22日締め切り。当選者の発表は、景品の発送に代えさせて頂きます。＊先月の答え、③の安青錦でした。昨年十二月十三日には、冬巡業として大相撲高松場所が開かれましたね。横綱大の里がけがで来られなかったようです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊坊守の月イチブログ＊＊＊＊＊＊＊＊

あけましておめでとうございます

お気に入りのカーディガンに大きな穴が開いていたので、ダーニングをしました。ニットにモヘアのあまり糸を使ってちくちくちく……左門豊作と言うなかれ、結構気に入っています。

このカーディガン、元はボタンなしでしたが、撫肩の私はズルズルと落ちて来るので、大きなホックを付けて、その上から好きなハギレでくるみボタンを作ってくっつけています。自分で手をかける事で、ボロボロになっても愛着のある逸品になります。一手間かけるともう捨てられません。猫のニャーもお気に入りの様子です。

今年もよろしくお願いします。